

## 主な仕事の内容

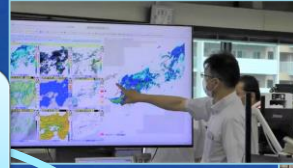
▼防災知識の普及啓発



▼あなたの町の予報官



### 気象予報



◀ 天気の実況監視

▼予報作業の様子

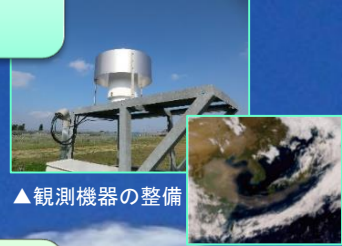
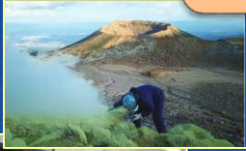


### 減災・防災

### 観測

気象庁の任務は、国民の生命  
財産を自然災害から守ること

▼火山現地調査



▲観測機器の整備

### 地震・火山

### 大気・海洋

### 情報・通信



気象庁マスコット  
キャラクター  
はれるん

▲地震・津波情報の発表



スパコンなど  
各システムの  
運用・保守



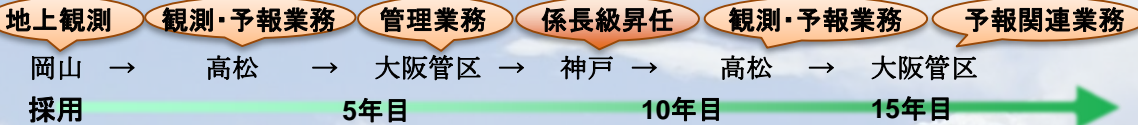
▲海中の水温、  
CO<sub>2</sub>などを観測



## 採用後の処遇

- 配属・転勤** 部署内異動も含めた人事異動の目安はおおむね2～3年です。本人の希望や適性、業務経験などにより、気象庁本庁(東京)や全国の気象官署への異動も可能です。
- 研修** 入庁1年目の初任職員研修、2年目の気象技術総合研修(係員級)では、気象庁の業務に必要な知識を1から学ぶことができます。その後も様々な研修を通して幅広い分野の知識を習得することが可能です。

## キャリアパスの例



## 先輩からのメッセージ



私は現在、岡山地方気象台に所属しており、気象観測装置の監視、観測データの品質管理や、地域のイベントでの防災展示等の活動などを行っています。時には、気象警報等に先行して警戒を呼び掛ける「気象情報」の作成も行っています。自分が考えて文章にした情報が、ニュース番組等を通して多くの国民に伝わることもあり、発信者として責任感を感じますが、達成感もあります。みなさまと和気あいあいと働ける日を楽しみにしています。

(一般職(大卒)物理 令和6年採用)



各種パンフレット  
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/index.html>



職員採用情報  
<https://www.data.jma.go.jp/osaka/an-nai/saiyou.html>

《問い合わせ先》総務部 総務課 人事係  
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-76  
☎ 06-6949-6276 大阪合同庁舎第4号館